

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	880 消防庁舎施設維持整備事業						
予算科目	01-090103-11 常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課		
市長公約				係名	経理係		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（義務）		
				事業体制	全て委託		
個別計画				事業期間	毎年度		
根拠法令等	電気事業法、消防法、建築基準法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律			SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	消防庁舎（本部庁舎他 8 庁舎）					
目的	災害発生時の防災拠点となる消防庁舎の施設・設備等を計画的に整備改修し、機能保全と職場環境を維持管理するもの。また、旧消防本部庁舎を解体し敷地全体を更地にするための解体工事を実施するもの。					
概要 (取組内容)	消防庁舎の施設及び設備の整備改修 ※必要な工事に対して優先順位をつけ、計画的に実施するとともに、突発的な庁舎等の施設及び設備の改修・修繕について必要性・重要度を考慮し対応する。					

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	73,343	379,960	110,524	110,524	
	決算額	(千円)	73,009	57,598	292,784	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	72,728	55,579	51,779	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	1,360	240,700	0	0
		その他	(千円)	281	659	305	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,228	8,395	5,263	10,507	10,507	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	1.20	0.75	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	95.70	56.40	105.00	105.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	工事請負による修繕工事数・修繕料による施設等修繕数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10.0	13.0	18.0	15.0	0.0	0.0
	実績	27.0	30.0	43.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	工事請負による修繕工事数・修繕料による施設等修繕数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度からの繰り越し修繕事業を年度当初に修繕改修することが出来た。	
成果	事業計画された修繕及び突発的に発生した庁舎施設等の不具合に対し修繕を実施し、庁舎の健全な機能を保持し、良好な職場環境を維持管理することが出来た。	
課題	業務	各庁舎施設ともに竣工後の年数経過で不具合や設備保証期間切れに伴う交換修繕が増加するため計画的に修繕を進める必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	照明器具のLED化や各庁舎における施設の修繕や交換更新事業等に優先順位をつけ、計画的に職場環境の改善を進める。また、修繕工事は個別の計画に基づき公共施設整備課と連携を密にし業務を遂行する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	881 消防事務連絡車維持管理事業					
予算科目	01-090103-11 常備消防施設に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	経理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市公用車の適正管理及び安全運行に関する規程			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	消防事務連絡車
目的	消防業務車両の点検整備を計画的に実施することで、機能を適正に維持管理し、消防業務の円滑な運営を確保する。
概要 (取組内容)	消防事務車両の車検整備を行うとともに、各種修繕を行い公用車の安全運行を確保する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	11,626	9,440	12,441	12,441	
	決算額	(千円)	7,971	6,136	8,499	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,971	6,136	8,499	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,845	7,742	5,263	8,755	8,755	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.10	0.75	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	39.00	106.40	56.40	87.50	87.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	事務連絡車の車検整備実施数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	6.0	3.0	5.0	0.0	0.0
	実績	5.0	6.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	事務連絡車の車検整備実施数						

2	指標名	消防バスの法定点検の実施数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0
	実績	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	消防バスの法定点検の実施数					
3	指標名	各種車両修繕の実施数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	6.0	7.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	各種車両修繕の実施数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	損傷・劣化に伴う部品等の交換修繕を行い公用車の安全運転を確保し、業務における公用車の円滑な使用に努めることが出来た。	
課題	業務	事務連絡車の車両状態や使用年数を考慮した更新計画により、安全・円滑な運営が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	事務連絡車の車両状態や経過年数等状態を定期的に確認・把握しながら更新計画を作成し適宜見直しを図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	882 消防職員教育訓練研修事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	人事係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
根拠法令等	消防組織法					

事業の概要

対象	職員
目的	災害の多様化や消防技術の発展に対応する専門教育の受講によって、知識及び技能の効率的な習得を図り、消防職員の資質を高める。
概要 (取組内容)	県立消防学校、消防庁消防大学校及び救急救命研修所等への委託研修を実施、さらに労働安全衛生法に基づく研修を受講させる。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	13,459	18,085	24,651	24,651	
	決算額	(千円)	13,851	5,972	13,439	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,832	5,953	13,420	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	19	19	19	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,382	7,080	8,854	8,858	8,858	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	84.00	114.00	128.00	130.00	130.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	消防職員教育訓練研修者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	71.0	76.0	67.0	0.0	0.0	0.0
	実績	58.0	46.0	44.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	消防職員としてのスキルアップを図るため、消防学校、消防大学校及び救急救命研修所等の委託研修						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員個人へのアンケート調査を年度早々に実施し、各個人の意識調査を早期にできたため、研修候補者の調整を各所属と図ることができた。	
成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、研修の中止や入校者数の制限等があり、計画的な入校研修を行うことができなかったが、研修において新たな知識及び技術を習得することができた職員により、他の職員へフィードバック及び情報共有を行うことができた。	
課題	業務	人員不足の中での各所属との研修候補者の調整。
	組織、予算等	人員不足により研修させることが難しい。
改善目標	人員の確保 所属長とのヒヤリング等を実施して、個人の希望に添えるよう調整していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	883 消防職員の健康管理事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	人事係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	労働安全衛生法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	職員の健康管理及び交替制勤務者の災害現場等における安全確保を図る。
概要 (取組内容)	職員に対して健康診断及びストレスチェックを実施する。 現場活動を行う職員を対象として、B型肝炎抗原抗体検査を実施し、抗体陰性者に対しワクチンを接種する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	6,492	6,505	6,408	6,408	
	決算額	(千円)	5,344	3,204	5,456	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,344	3,204	5,456	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,382	7,080	8,854	8,755	8,755	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.00	1.25	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	84.00	114.00	128.00	87.50	87.50
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	消防職員の健康診断等受診者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,056.0	1,040.0	1,178.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,037.0	1,044.0	1,160.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	麻しん風しんに対する抗体検査及び抗体陰性者に対してワクチン接種実施。	
成果	健康診断およびストレスチェックにより、職員の健康状態の把握による健康管理体制を構築できた。また、交替制勤務者に対し特定業務従事者検診を実施することで、健康管理を促すとともに風しんに対する抗体検査及び抗体陰性者に対してのワクチン接種を行い、組織における安全管理体制が確立できた。	
課題	業務	今後感染力の高い麻しん風しん以外の抗体検査の実施及び抗体陰性者に対してワクチン接種を行う必要がある。
	組織、予算等	特に傷病者と接触が多い救急隊員に抗体検査を実施し、抗体陰性者に対してのワクチン接種を行う必要がある。
改善目標	消防隊・救助隊であっても救急隊員として活動する場合があるため、職員全員に抗体検査及び抗体陰性者に対してのワクチン接種ができるよう計画する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度		

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	884 消防吏員被服整備事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	経理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法、つくば市消防吏員服制規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	消防吏員
目的	つくば市消防吏員服制規則に基づく被服の整備により、消防吏員としての秩序と組織的活動を確保する。
概要 (取組内容)	規則に基づき消防吏員に対し災害現場活動又は事務執行時に適した被服品を貸与し、職務遂行時の消防吏員としての規律と品位を保持する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	20,401	15,742	20,577	20,577	
	決算額	(千円)	29,565	15,997	16,371	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	29,565	15,997	16,371	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,228	8,401	7,017	8,786	8,786	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.90	1.20	1.00	1.25	1.25
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	97.90	75.20	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	被服購入数 (品)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,614.0	2,807.0	2,333.0	2,764.0	0.0	0.0
	実績	2,945.0	3,492.0	2,058.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	消防吏員被服等給貸与品規則に定められた被服品数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	採用時期、季節的な使用時期を見極めて、契約及び納品できるよう実施した。また、新規採用者の増減に対する予算の確保の調整を行った。	
成果	年間を通して被服給貸与品の業者との契約締結及び年2回の新規採用者に対し、適切な被服品の給貸与管理が出来た。また、規定規則に基づいた被服給貸与品の新規・廃棄契約及び品種の変更調整等適切に業務遂行出来た。	
課題	業務	防災用品の機能性向上に向けた各メーカーの開発等に伴い、被服品の規格変更が著しく、給貸与品の見直しが必要である。
	組織、予算等	退職、新規採用者の増減が多く、被服品の規格変更に伴う価格の変動に対する予算確保が課題である。
改善目標	被服給貸与品の見直しを実施する。また、早期に消防被服品の購入契約を締結し、年2回の新規採用者を含む職員へ被服品を適時貸与出来るよう努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	1	市が関与する度合いが低く、民間等への移管の検討が必要である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	885 消防職員委員会運営事業					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	総務係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法、つくば市消防職員委員会規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	職員の士気を高め、円滑な消防事務の運営に資する。
概要 (取組内容)	消防職員の中から推薦又は消防長から指名された計18人で構成された委員会で、消防職員から提出された意見に対し審議し、審議結果及び意見を消防長に提出する。消防長は意見の趣旨を尊重し実施することが適当であると認められるものについて、予算要求・調整を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	6,921	6,854	5,185	10,312	10,312	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.75	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	56.00	22.00	24.50	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	消防職員委員会審議数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0
	実績	4.0	4.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	消防職員から提出された意見のうち、実際に審議された意見数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	適切に制度を運用し、職員の意見を消防事務に反映することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	886 消防統計、消防年報の編集発行事務					
予算科目	01-090101-11 消防総務に要する経費			担当部課	消防本部消防総務課	
市長公約				係名	企画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民ほか、消防庁、全国消防長会等依頼機関
目的	つくば市の消防現勢や消防・救急・救助等の活動概要の統計及び消防年報を、広く市民等に周知することで、防災に役立ててもらふ
概要 (取組内容)	全国規模の消防統計調査におけるつくば市の消防現勢等を全国消防長会及び総務省消防庁へ回答する。消防年報を編集発行し、つくば市ホームページへの掲載及び図書館等に冊子を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,921	6,854	5,185	10,312	10,312	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.75	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	56.00	22.00	24.50	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	各統計調査について、調査期日までに調査結果を報告することができた。 また、消防年報をホームページに掲載することで、市民及び庁内への適切な情報提供を行うことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-